

## はしがき

トポロジー新人セミナー2006は、大阪市立大学 21 世紀 COE プログラム『結び目を焦点とする広角度の数学拠点の形成』からの一部補助を受けて、2006 年 8 月 10-13 日に神戸学生青年センターにて開かれました。参加者は大学院生 32 名および筆者でした。参加したすべての大学院生が、現在研究していることについてあらかじめ準備されたアブストラクトに基づいて発表し、またそれをめぐって活発な質疑応答がおこなわれました。また、筆者も最後に『3次元多様体論における幾何的手法について』と題して講演をしました。内容は、Thurston により提唱され、最近、Hamilton による Ricci flow を用いた研究を進展させ Perelman が肯定的に解決したとされる 3次元多様体に対する「幾何化予想」の紹介でした。

専門とする研究分野，世代，所属する大学を超えて，数学の研究自体や，研究を続けていく上での心構えなどを参加者の全員が寝る間も惜しんで語り合うというのは今後の数学者コミュニティーの健全な発展のためにも意義深いものだと感じながら，筆者もその輪に混じり，しばし若者気分を満喫しました。

2006 年 12 月  
秋吉宏尚  
大阪市立大学